

群馬県国際理解教育研究会だより

2019年(平成31年)



平成31年2月12日発行

群馬県国際理解教育研究会 発行責任者 会長 富澤 厚

大盛況で終了した教育フェスタ

2月2日(土), 群馬県総合教育センターで開催された「ぐんま教育フェスタ」内にて、「第3回帰国教員実践報告会・派遣希望者と家族のためのセミナー」が行われました。今回は群国研初の教育フェスタ参加ということもあり、手探り状態で始まりましたが、事業部の先生方を中心とした役員の皆様のご協力により、準備や運営も滞りなく進められ、大盛況のうちに終わることができました。



富澤会長による挨拶

帰国教員実践報告会

実践報告会では、シラチャ日本人学校(タイ)に派遣されていた金子領太先生とナイロビ日本人学校(ケニア)に派遣されていた渡辺祐希先生に発表していただきました。

児童生徒数が急増しているタイの教育事情や豊かな大自然に恵まれたケニアでの交流活動など、日本国内とは異なった教育環境での授業実践について興味深いお話がたくさんありました。



【シラチャ日本人学校】
金子領太先生



【ナイロビ日本人学校】
渡辺祐希先生

派遣者希望セミナー

派遣者希望セミナーでは、長野原町立東中学校の柴崎俊哉先生がご自身の経験を踏まえて、「出願から渡航まで」の具体的なお話をしてくださいました。

今回は会場に個別相談コーナーも併設しました。派遣を希望されている方は、単身者であったり家族同伴であったり、それぞれの事情や心配される点なども違うため、今後も個別相談コーナー設置の必要性を感じました。



会場に作ったいろいろなコーナー



会場に以下のようなコーナーを設置しました。休憩室には各日本人学校の写真を掲示したり、楽器や衣装など各国の名産品・調度品などを展示したりしました。セミナーに参加して下さった先生方はもちろんのこと、多くの方々が展示コーナーに足を運んでくださいました。また、セミナーの会場に掲示した群国研のQRコードを読み取ってくださる方もおり、今回のイベントが本研究会の活動に興味を持つきっかけになっていたのではないかと思います。



各国の民族衣装や名産などを陳列。各国日本人学校の写真も掲示しました。インターナショナルな雰囲気ただよっています。

世界中に設置された在外教育施設の一覧。世界には90以上の在外施設があり、あらゆる国や地域で群馬の先生方も活躍しています。



個別相談コーナーでは派遣に関する疑問質問など何でも相談に乗ります。

群国研のQRコードを読み取っていただきました！



歴代の「世界の広場」を陳列しました。群国研の歴史を感じます。

「世界の広場」の封入作業をしました

1月19日(土)に滝川小にて「世界の広場」第38号の封入作業を行いました。役員6名による流れ作業で、効率よく作業を進めることができました。

帰国された先生方の実践報告や本会の活動の記録など、大変内容の濃い冊子に仕上がりました。原稿の執筆から印刷・製本作業では、多くの先生方のご協力をいただきました。大変ありがとうございました。

